

モニタリング調査から見えてきた 北摂及び箕面のシカの生息状況

令和5年9月24日

箕面の森 シカ害対策 研究フォーラム

生物多様性センター 幸田良介



地方独立行政法人

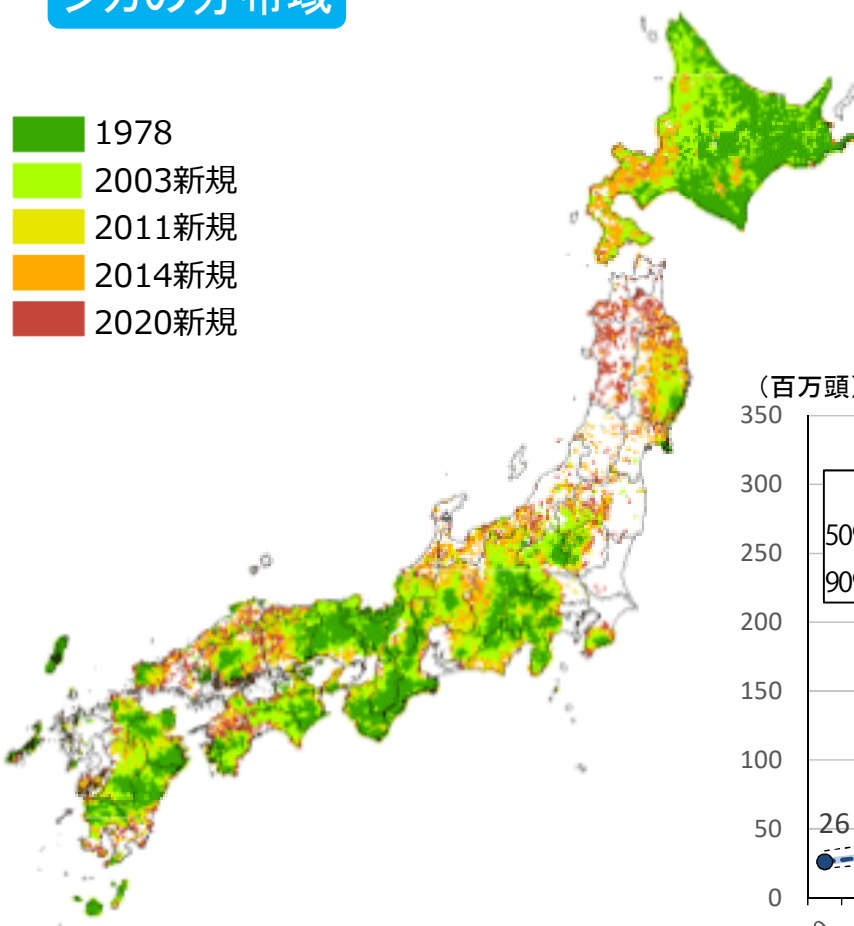
大阪府立環境農林水産総合研究所

Research Institute of Environment, Agriculture and Fisheries,
Osaka Prefecture

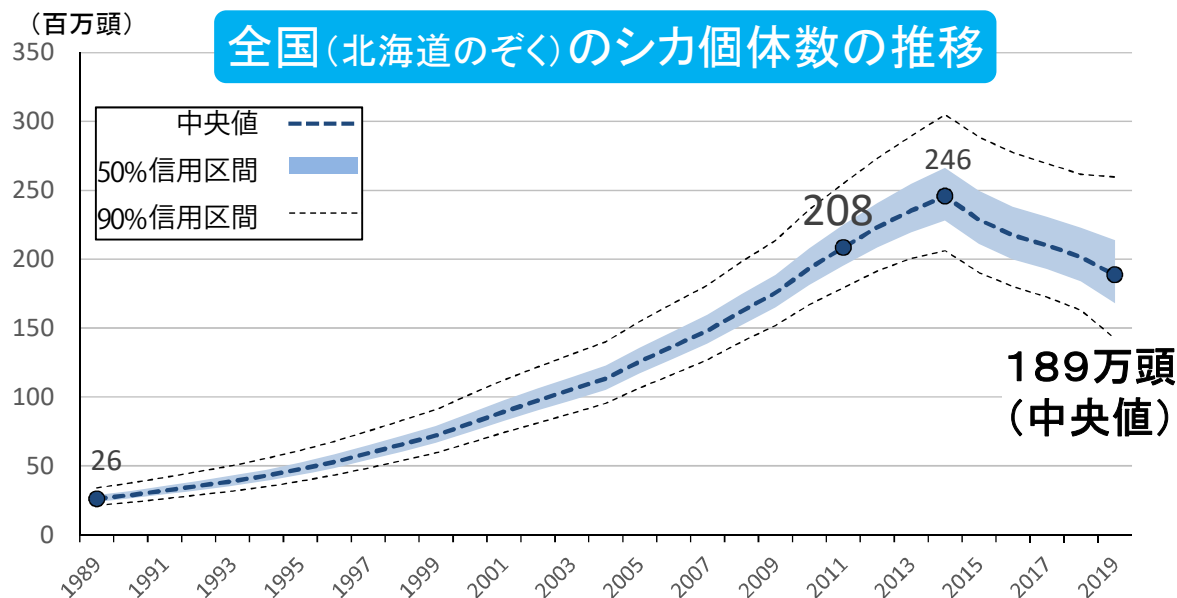


全国的に増えるシカ

シカの分布域



- 1980年頃から全国的に分布拡大
- 個体数も全国的に増加傾向
– 2019年度で250万頭以上



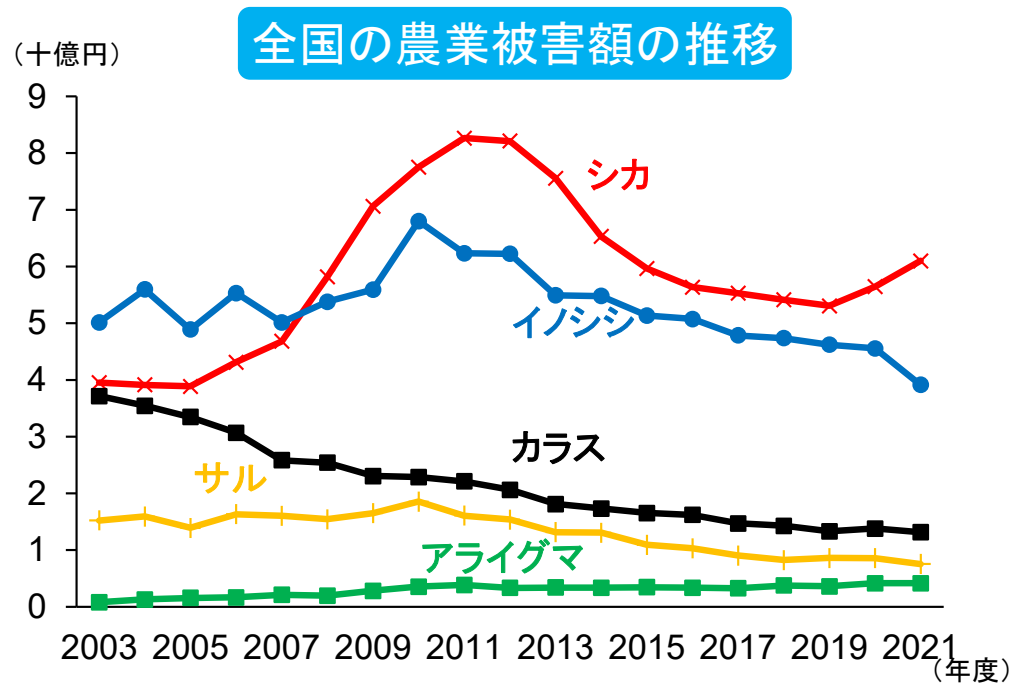
出典: 環境省「全国のニホンジカ及びイノシシの生息分布調査について」

出典: 環境省自然環境局「全国のニホンジカ及びイノシシの個体数推定の結果について」



シカによる問題：農林業への影響

- 農業被害：シカによる被害増加が著しい
- 林業被害：シカによる被害が約8割を占める（被害面積）



農林水産省「全国の野生鳥獣による農作物被害状況」より



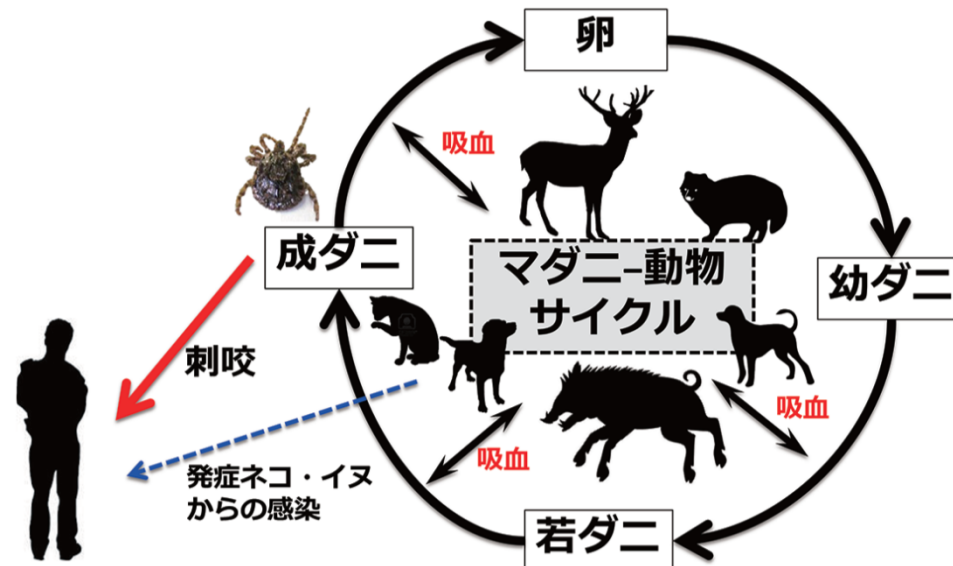
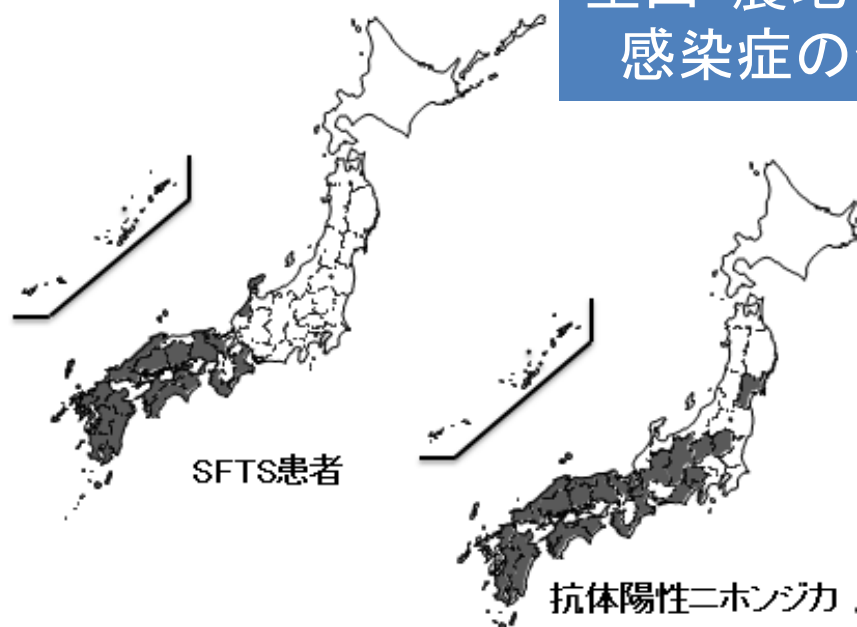
林野庁「野生鳥獣による森林被害」より



シカによる問題：人獣共通感染症の拡大

- 重症熱性血小板減少症候群：SFTS
 - 2012年秋に初確認、全国に拡大
 - 致死率が非常に高い(27%との報告も)
 - シカやアライグマなどの野生動物が高い保有率

里山・農地でのシカの出没・獣害の拡大は
感染症の発生防止の面でも大きな課題



出典：国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-sp/2342-related-articles/related-articles-433/6319-dj4339.html>

出典：高橋(2020) Neuroinfection25: 49-54



シカによる問題：森林生態系への影響

シカの少ない森林
(茨木市北部)



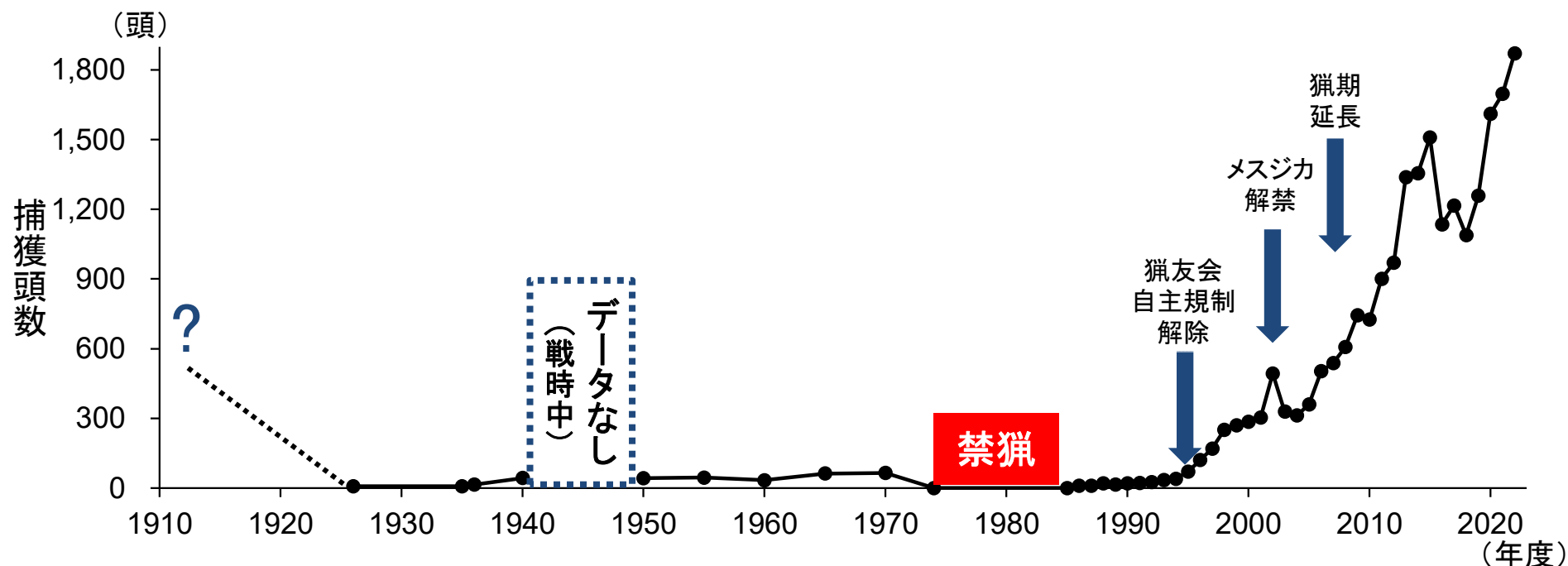
シカの多い森林
(箕面市内)



生態系機能の低下
自然の恵みの劣化



大阪のシカ：捕獲頭数の変遷

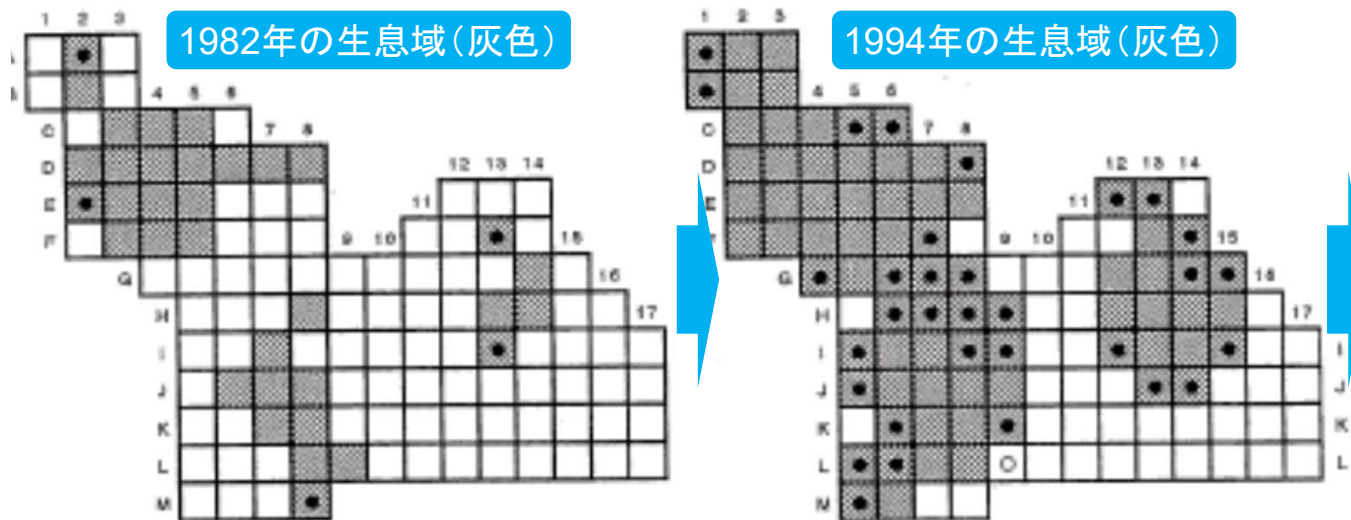


- 以前は生息数が少なく、保護されていた期間もあった（もっと昔はそれなりにいた？）
- 1990年頃から急増し、高密度に捕獲頭数は1800頭超まで増加



大阪のシカ：生息域の変遷

- 主として北摂地域のみに生息
近年、大阪府南部へのシカの侵入が進行中・・・
- シカ激減期には、生息域は3地域(能勢・箕面・高槻)に分断
 - 1988年頃まで3地域個体群はそれぞれ孤立
 - 2006年頃には各個体群がつながった

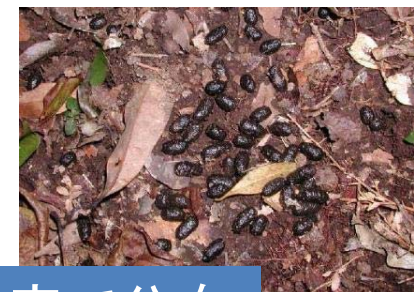


• 現在の分布状況は？
• どこで多い？

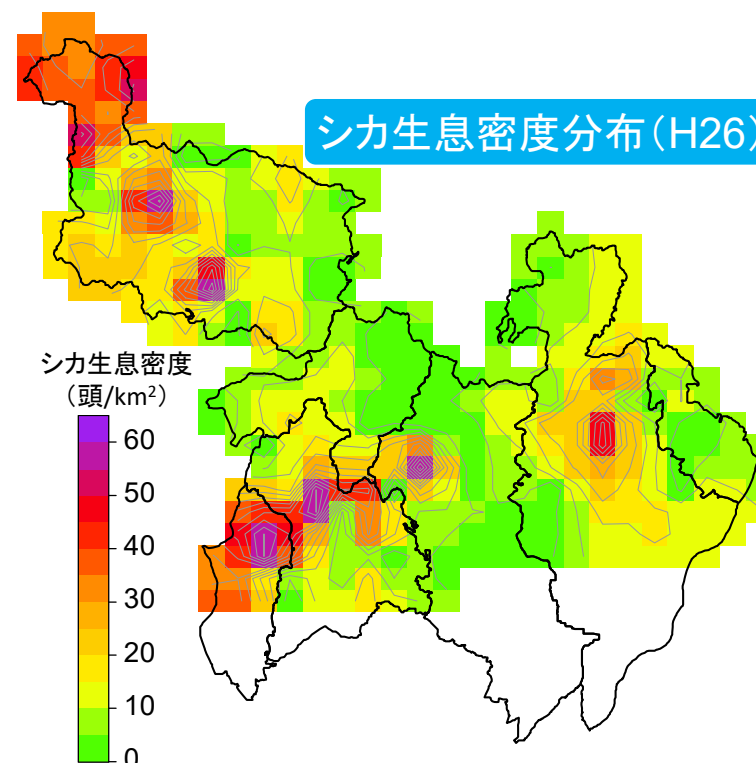


大阪のシカ生息密度と密度分布の把握

- H26(2014)年度から、約100ヶ所の調査地で生息密度推定
- IDW法による空間補間で密度分布を推定

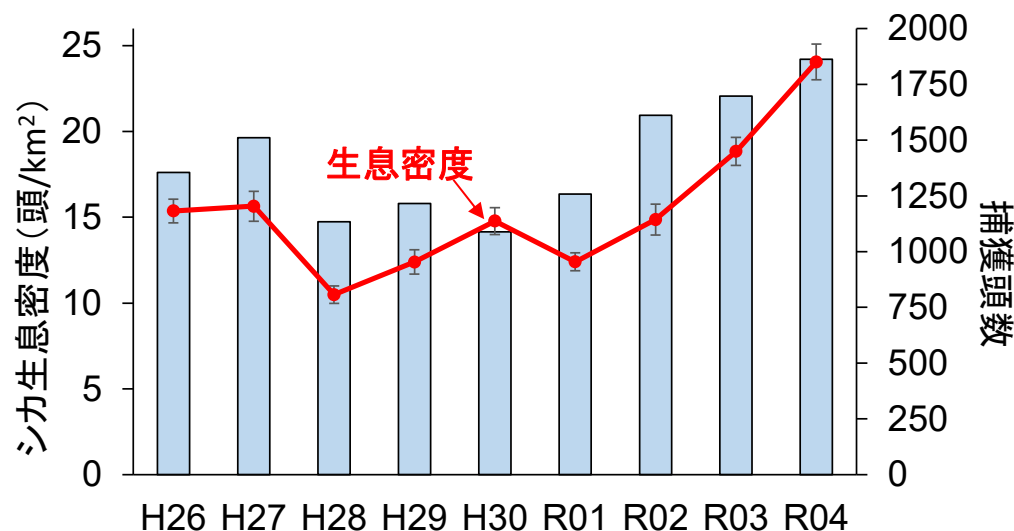
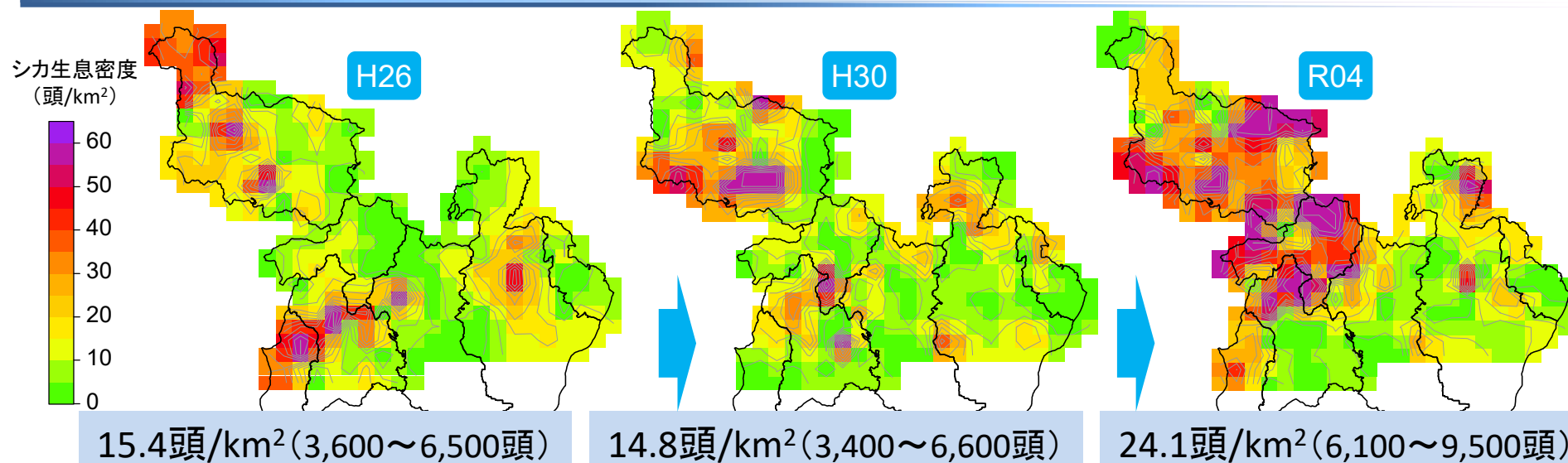


シカ激減期にも分布していた能勢・箕面・高槻に高密度で分布





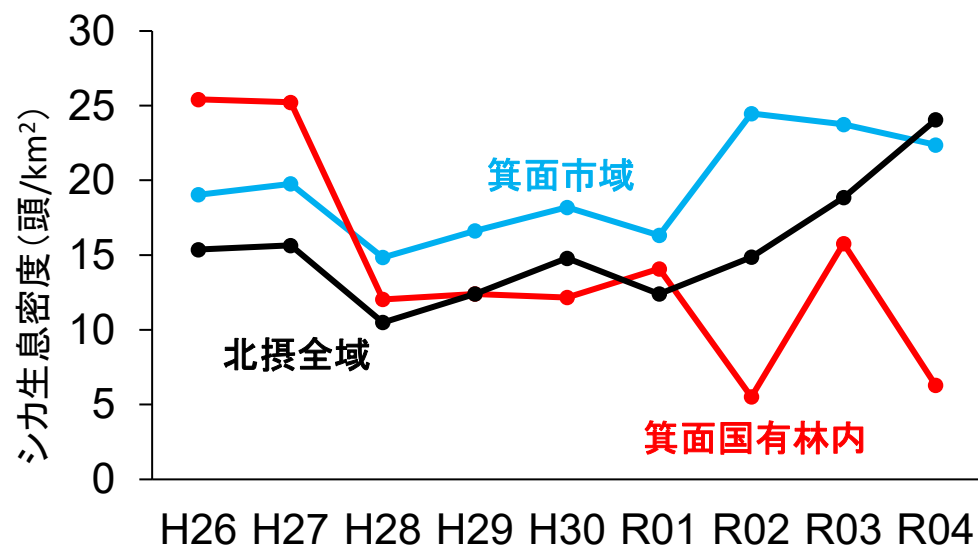
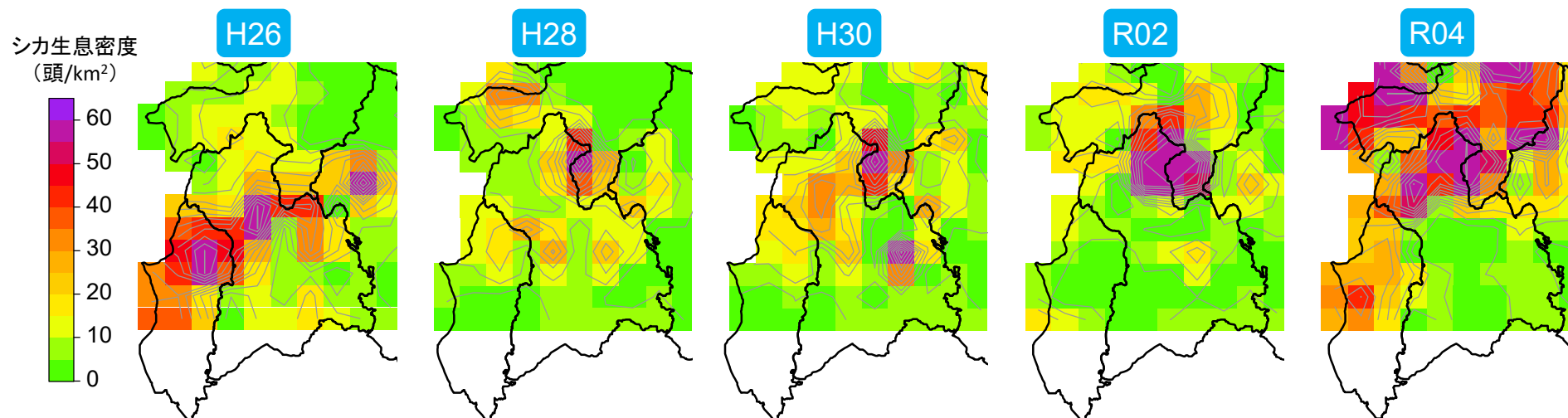
シカ推定密度の変化（北摂全域）



- H28に一旦減少したものの、R01以降増加傾向が継続
- R04は比較的シカが少なかった能勢町東部や豊能町で大きく増加



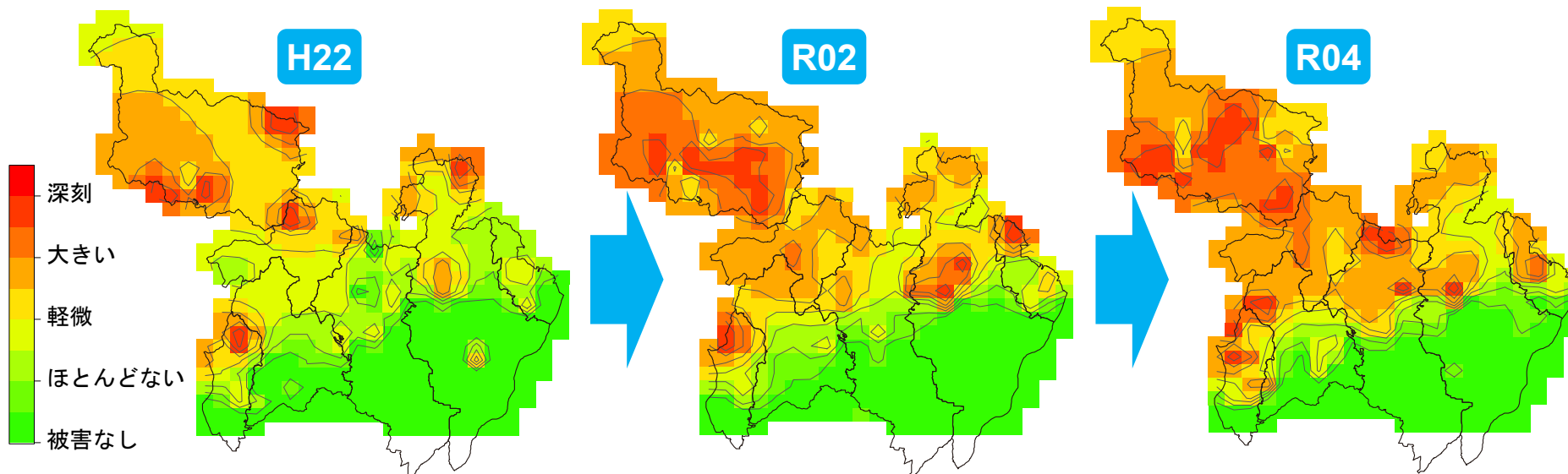
シカ生息密度の変化（箕面市）



- 以前は国有林を中心に高密度で分布
- 国有林内は大きく減少
- 一方で、箕面市北部～豊能町に高密度地域が発生
- 近年はやや減少傾向



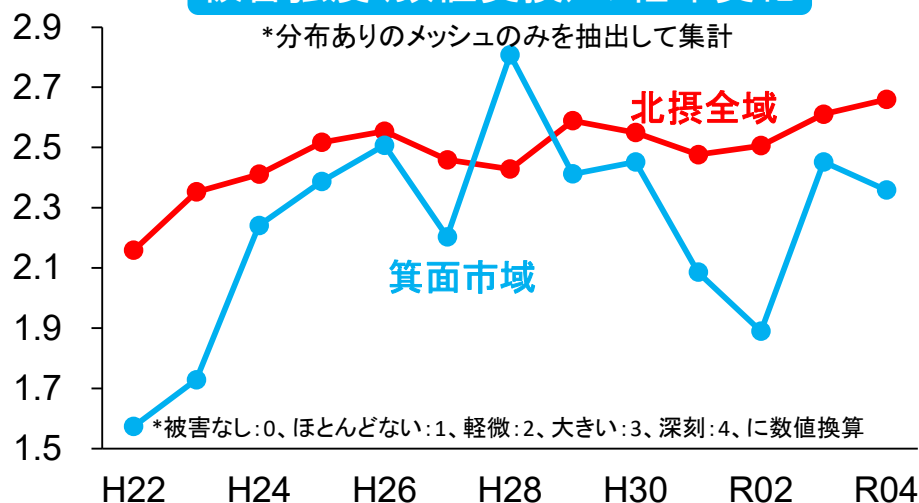
シカによる農業被害強度の変化



*IDW法による空間補間図

被害強度(数値変換)の経年変化

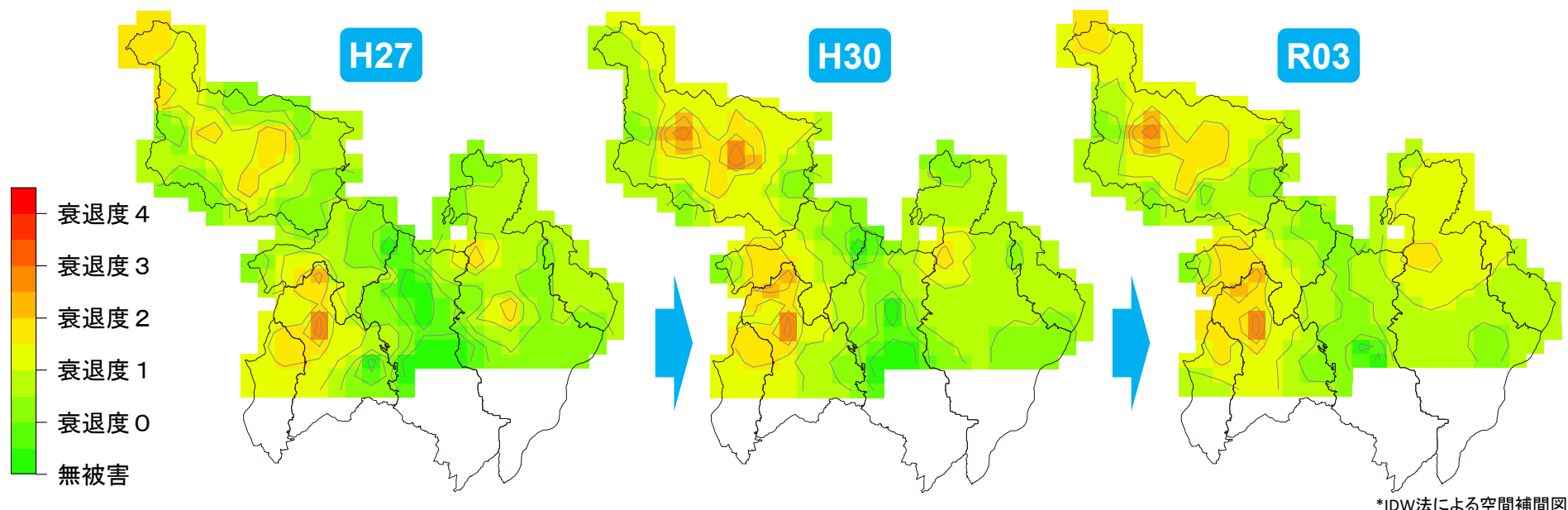
*分布ありのメッシュのみを抽出して集計



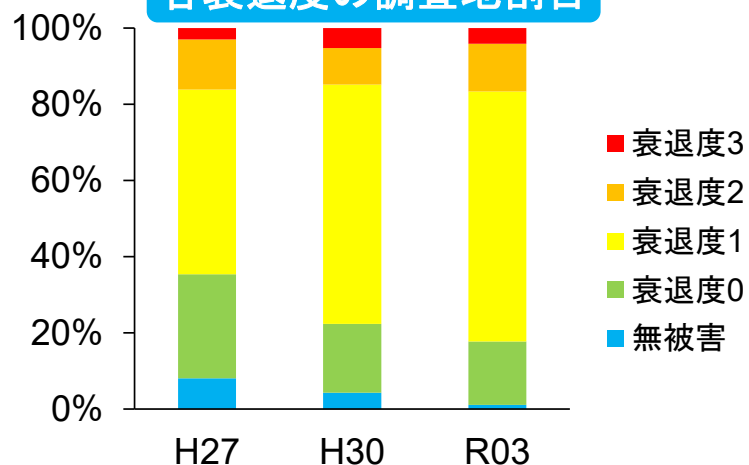
- 生息密度増加と同様に近年増加傾向が継続
- 箕面市域はやや減少傾向



シカによる下層植生衰退度の変化



各衰退度の調査地割合

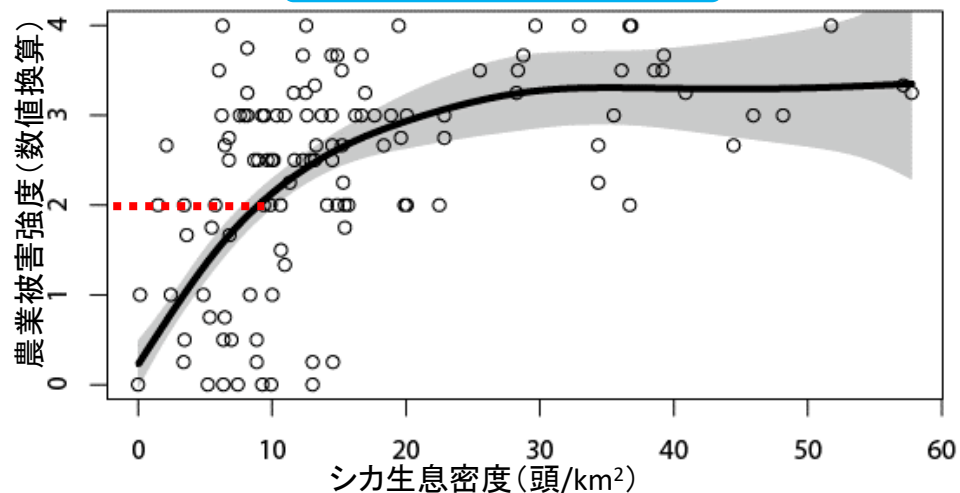


- シカ高密度地域で植生の衰退が進行
- 無被害や衰退度0が減少する一方で、衰退度1の地域が増加
- 勝尾寺やようらく台では衰退度がやや回復

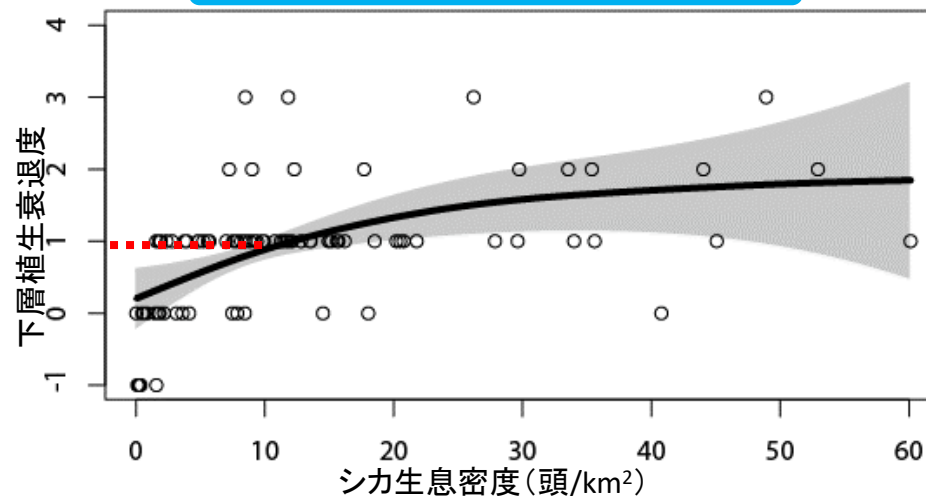


シカ生息密度と被害強度の関係

農業被害強度との関係



森林の下層植生衰退度との関係



- シカ密度とよく対応し、増加ののち高止まり、という関係
- 農業被害を2(軽微)程度に抑えるなら、10頭/km²程度が目安
- 衰退度を1程度に抑えるなら、同じく10頭/km²程度が目安

- 箕面市域では、国有林内ではほぼ達成
- 箕面市北部を中心に更なる取組が必要